

# 令和 8 年度 福岡市職員採用試験の変更点



## 主な変更点

- ① **上級行政技術（土木・建築・電気・機械・造園）**  
受験可能年齢を20歳に引き下げ  
論文試験の廃止
- ② **初級行政技術（土木・建築・電気・機械）**  
教養試験の廃止
- ③ **上級行政技術（衛生管理・文化財専門職）、保健師、獣医師、  
管理栄養士、消防吏員 A**  
論文試験の廃止
- ④ **保育士**  
受験可能年齢を30歳未満に引き上げ

ホームページはこちら



詳しくは 2 ページをご覧ください。

受験申込みにあたっては、申込開始時に福岡市職員募集ホームページに掲載する「募集案内」をご確認ください。

# 令和 8 年度 福岡市職員採用試験の変更点

## ① 上級行政技術（土木・建築・電気・機械・造園）

（原則として、受験年度末時点の年齢）

- ◆受験可能年齢を20歳まで引き下げます。 現行：22歳以上30歳未満 ⇒ 変更後：**20歳以上30歳未満**  
在学中の学校（大学、大学院等）を正規の修学年数で卒業・修了するまでの間、採用を猶予（最大2カ年）しますので、その間、学業に専念できます。

大学生・大学院生にとっては…

早くて大学2年生から受験できるようになります。

例えば、令和8年度に実施する試験に大学2年生で合格した場合、原則として、令和11年4月からの入庁となります。大学院生についても同様で、例えば修士1年で合格した場合、原則として、令和10年4月の入庁となります。

高専生・短大生にとっては…

従来は、現役生が受験できるのは基本的には「初級職」しかなく、「上級職」を受験する場合は、卒業後、22歳になる年度まで待つ必要がありました。この変更により、20歳になる年度（例えば、高専5年生や短期大学2年生）から、「上級職」の試験を受験できるようになります。

### ◆論文試験を廃止します。

	先行枠(4月に第1次試験実施)	一般枠(6月に第1次試験実施)	
	現行(変更なし)	現行	変更後
第1次試験	教養試験(SPI) 専門試験	教養試験 専門試験	教養試験 専門試験
第2次試験	面接	面接 論文	面接 <u>          </u>

※先行枠と上級一般枠は、同一年度内での併願はできません。

## ② 初級行政技術（土木・建築・電気・機械）

### ◆教養試験を廃止します。

	現行	変更後
第1次試験	教養試験 専門試験	<u>          </u> 専門試験
第2次試験	面接	面接

## ③ 上級行政技術（衛生管理・文化財専門職）、保健師、獣医師、管理栄養士、消防吏員A

### ◆論文試験を廃止します。

衛生管理 文化財専門職 保健師 獣医師 管理栄養士	現行	変更後
第1次試験	教養試験 専門試験	教養試験 専門試験
第2次試験	面接 論文	面接 <u>          </u>

※文化財専門職のみ、第2次試験で実技試験もあります。

消防吏員A	現行	変更後
第1次試験	教養試験	教養試験
第2次試験	面接 論文 体力試験 身体検査	面接 <u>          </u> 体力試験 身体検査

※消防吏員Aの教養試験は、「SPI方式」または「一般方式（5肢択一）」のいずれかを選択することができます。方式ごとに採用人数が異なります。

## ④ 保育士

- ◆受験可能年齢を30歳未満まで引き上げます。 現行：26歳未満 ⇒ 変更後：**30歳未満**  
（原則として、受験年度末時点の年齢）